

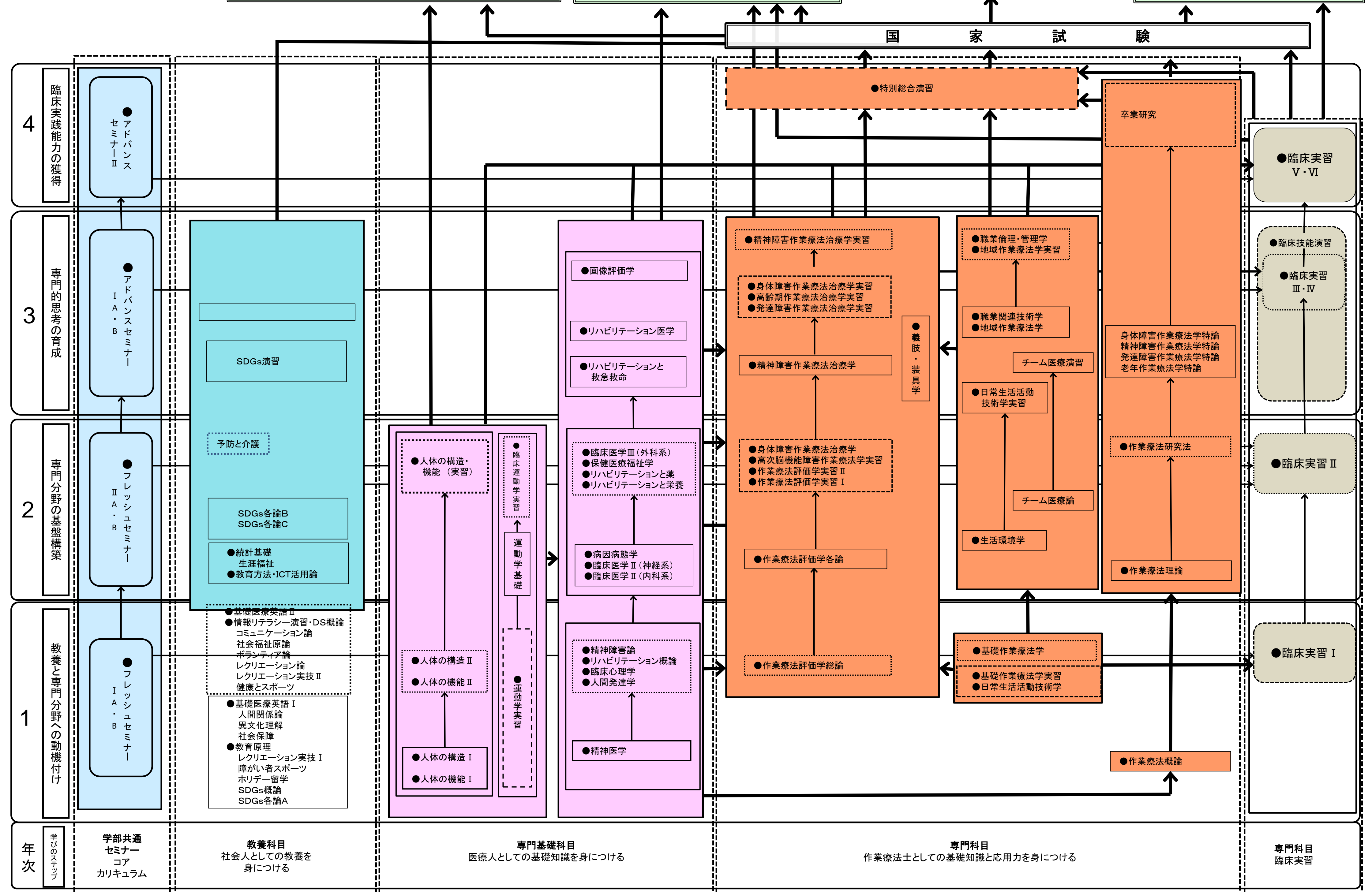
- 必修
- 選択
- 前期
- 後期
- 通年

DP1 知識・理解
① 社会人として、幅広い視野に立った教養を修得している。
② 人体の機能や構造等、治療に必要な基礎的な知識を有している。
③ 作業療法についての体系的な知識と技能・態度を有している。
④ 医療・保健・福祉に関する基礎的な知識を有している。
⑤ 多様性を理解し国際的な視野を持って臨床に臨む姿勢を有している。
⑥ 多職種連携を実践できるコミュニケーション技能を修得している。
⑦ 作業療法理論を追求し、発展させるために必要な専門知識を有している。

DP2 当該分野固有の能力
① 対象者を多面的に評価し、必要となる治療・援助を実施できる。
② 作業療法領域において、対象者の「生活行為」を理解し、向上させるためのマネジメントができる。
③ 作業療法領域において、対象者にとって「意味のある作業」を理解し、援助できる。
④ 医療や福祉、在宅など多様な場面において必要となる作業療法を実践できる。
⑤ 多職種と連携しながら必要となる作業療法を実践できる。

DP3 汎用的能力
① ICFの観点から対象者の制限・制約を理解し、必要となる治療・援助が説明できる。
② 他者とコミュニケーションを図り、多様な意見を持つ人と連携することができる。
③ 自身の考えを整理し、様々な手段を用い相手に伝えることができる。
④ 相手の言葉に耳を傾け、傾聴することができる。

DP4 態度・姿勢
① 作業療法士としての自覚・責任感を有している。
② 作業療法士に必要な職業倫理観を有している。
③ 多職種と連携する態度・姿勢を有している。
④ 対象者の治療・援助のため、自己研鑽に励む姿勢を有している。
⑤ 国際的な視野を持ち、多様性を理解する姿勢を有している。



カリキュラムマツリー
健康医療スポーツ学部
リハビリテーション学科作業療法コース
(2023年度～2024年度入学生)

● 必修
○ 選択

—— 前期
- - - - 後期
- - - - 通年

DP1 多様化する文化や社会的背景などを理解し、関連する職種と円滑に連携して働くために必要な知識とコミュニケーション能力を有している。

DP2 グローバル社会や医療・保健・福祉などへの柔軟な対応力や自己管理能力とともに、作業療法理論を追求し、発展させるために必要な専門的基礎知識を有している。

DP3 豊かな人間性や責任感、倫理観のもとに、障がいのある人(児)・家族などを理解し、対象者の希望やニーズに寄り添った作業療法を適切に実践する能力を有している。

DP4 一般常識やリハビリテーションの必要性・推進方法を理解し、対象者などの問題解決に必要な作業療法理論と基礎技術を介しながら社会貢献できる能力を有している。

国 家 試 験

●特別総合演習

卒業研究

●臨床実習 V・VI

●臨床技能演習

●臨床実習 III・IV

●臨床実習 II

●臨床実習 I

身体障害作業療法学特論
精神障害作業療法学特論
発達障害作業療法学特論
老年作業療法学特論

●作業療法研究法

●作業療法理論

●作業療法概論

●職業倫理・管理学
●地域作業療法学実習

●職業関連技術学
●地域作業療法学

●日常生活活動技術学実習

チーム医療論

●生活環境学

●基礎作業療法学
●基礎作業療法学実習
●日常生活活動技術学

チーム医療演習

●義肢・装具学

●精神障害作業療法治療学実習

●身体障害作業療法治療学実習
●高齢期作業療法治療学実習
●発達障害作業療法治療学実習

●精神障害作業療法治療学

●身体障害作業療法治療学
●高次脳機能障害作業療法学実習
●作業療法評価学実習 II
●作業療法評価学実習 I

●作業療法評価学各論

●作業療法評価学総論

●画像評価学

●リハビリテーション医学

●リハビリテーションと救急救命

●臨床医学Ⅲ(外科系)
●保健医療福祉学
●リハビリテーションと薬
●リハビリテーションと栄養

●病因病態学
●臨床医学Ⅱ(神経系)
●臨床医学Ⅱ(内科系)

●精神障害論
●リハビリテーション概論
●臨床心理学
●人間発達学

●精神医学

●人体の構造・機能(実習)

●人体の構造Ⅱ
●人体の機能Ⅱ

●人体の構造Ⅰ
●人体の機能Ⅰ

●臨床運動学実習
●運動学基礎
●運動学実習

SDGs演習

予防と介護

SDGs各論B
SDGs各論C

●統計基礎
生涯福祉
●教育方法・ICT活用論

●基礎医療英語Ⅱ
●情報リテラシー演習・DS概論
コミュニケーション論
社会福祉原論
ボランティア論
レクリエーション論
レクリエーション実技Ⅱ
健康とスポーツ

●基礎医療英語Ⅰ
人間関係論
異文化理解
社会保障
教育原理
レクリエーション実技Ⅰ
障がい者スポーツ
ホリデー留学
SDGs概論
SDGs各論A

4 臨床実践能力の獲得

3 専門的思考の育成

2 専門分野の基盤構築

1 教養と専門分野への動機付け

学部のマツリー

年次

●アドバンス
セミナーⅡ

●アドバンスセミナー
ⅠA・B

●フレッシュセミナー
ⅡA・B

●フレッシュセミナー
ⅠA・B

学部共通
セミナー
コア
カリキュラム

教養科目
社会人としての教養を
身につける

専門基礎科目
医療人としての基礎知識を身につける

専門科目
作業療法士としての基礎知識と応用力を身につける

専門科目
臨床実習

DP1 多様化する文化や社会的背景などを理解し、関連する職種と円滑に連携して働くために必要な知識とコミュニケーション能力を有している。

DP2 グローバル社会や医療・保健・福祉などへの柔軟な対応力や自己管理能力とともに、作業療法理論を追求し、発展させるために必要な専門的基礎知識を有している。

DP3 豊かな人間性や責任感、倫理観のもとに、障がいのある人(児)・家族などを理解し、対象者の希望やニーズに寄り添った作業療法を適切に実践する能力を有している。

DP4 一般常識やリハビリテーションの必要性・推進方法を理解し、対象者などの問題解決に必要な作業療法理論と基礎技術を介しながら社会貢献できる能力を有している。

